

審議会等の会議の記録

会議の名称	第2回伊勢崎市スポーツ推進審議会
開催日時	平成30年10月30日(火) 午後2時00分～午後4時10分
開催場所	伊勢崎市役所本館5階職員研修室
出席者氏名	(委員) 小野里会長、反町副会長、細貝委員、大谷委員、今委員、狩野委員、長岡委員、齊藤委員、下山委員、清水委員、平林委員 (事務局) 町田健康推進部長、勅使川原健康推進部副部長、橋詰スポーツ振興課長、笹間スポーツ振興係長、関口施設管理係長、金井係長代理、岡野谷主任、細野主任、コンサルタント ジャパン総研(木村、竹澤)
傍聴人数	0人
会議の議題	(1)スポーツに関する市民意識調査アンケート報告書について (2)スポーツ推進計画に係る団体アンケート調査報告書について (3)伊勢崎市スポーツ推進計画骨子案について
会議資料の内容	(1)会議次第 (2)資料1 スポーツに関する意識調査アンケート報告書 (3)資料2 スポーツ推進計画に係る団体アンケート調査報告書 (4)資料3 伊勢崎市スポーツ推進計画骨子案 (5)資料4 伊勢崎市スポーツ推進計画別冊 関連資料、アンケート結果、データ等 (6)資料5 別紙資料「現行の事業概要」 (7)意見シート
会議における議事の経過及び発言の要旨	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1) スポーツに関する市民意識調査アンケート報告書について 資料1 スポーツに関する意識調査アンケート報告書についてジャパン総研木村より説明。 (2) スポーツ推進計画に係る団体アンケート調査報告書について 資料2 スポーツ推進計画に係る団体アンケート調査報告書についてジャパン総研木村より説明。 (3) 伊勢崎市スポーツ推進計画骨子案について 資料3 伊勢崎市スポーツ推進計画骨子案に関して、各委員から次のとおり意見が出され、今後の検討課題とされた。

(意見の概要)

ア 第1章 計画の基本的な考え方

- ・計画期間について10年間としているが、今後のPDCAサイクルの中で必要があればその都度審議会への報告、見直し等の検討をしていく。

イ 第2章 スポーツ推進の方向性

- ・スポーツ推進の理念について、普段スポーツをしない人にも伝わるような、スポーツがいかに生活を豊かにするものであるかが伝わる理念を考えるべきである。
- ・具体的な数値目標を設定すれば分かりやすいとの意見に対して、スポーツ推進の成果指標については国の政策目標等を参考に今後検討していくこととした。

ウ 第3章 基本施策

- ・施策1について、部活動のあり方の変化やクラブへの流出等、子どものスポーツへの選択肢が多様化している現状がある。
- ・施策2について、若い世代・壮年期は子育てや仕事等でスポーツに時間を割けないのが現状であり、企業もスポーツチームの設立や行事開催に消極的であるため、地域で人を集める体制を作ることが必要ではないか。
- ・施策3について、高齢期を迎えた際には地域コミュニティへの参加が重要であり、情報提供も含めて高齢者が参加しやすい環境を整えていく必要がある。
- ・施策4について、障害者がスポーツを楽しめる機会や施設の整備を行い、より良い環境づくりが必要である。
- ・施策5について、市内だけでなく県との連携も必要である。特定の競技(陸上等)に特化して育成するのも良いのではないか。10年後の国体の記述を入れた方が良いのではないか。
- ・施策6、7について、委員自身も勉強して、地域や子ども達へスポーツを広げていくことが重要である。

4 その他

次回開催日程について事務局より説明。

5 閉会